

農業食料工学会 若手研究者海外学会発表支援について(2017 年度前期募集)

本学会では下記のとおり、若手研究者が海外で行われる国際会議(学会・シンポジウム等)で自己の研究成果を発表する場合の旅費等を助成する制度を 2017 年度も実施致します。

なお、採択件数は前後期で異なっておりますのでご注意願います(前期:3 件以内、後期:1 件以内)。若手研究者の皆様の積極的な応募をお待ちしております。応募書類の書式等は、学会のホームページ(<http://j-sam.org/outline07.html>)に掲載していますので、参照下さい。

1. 趣旨

若手研究者の海外における研究発表を支援することを目的とする。

2. 申請資格

2017 年 4 月 1 日現在で 38 歳未満の正会員及び学生会員とする。

3. 支援の対象となる要件

- 海外で開催される国際会議(学会・シンポジウム等)において農業食料工学関連の研究成果を発表すること。
- 2017 年度前期については、2017 年 4 月 1 日から 2017 年 9 月 30 日までに出発する者を対象とする。
- ただし、他機関から旅費等の支給または助成がある場合は対象としない。

4. 支援金額および採択件数

- 支援金額は一件当たり 15 万円以下とする。
- 採択件数は、前期 3 件以内とする。

5. 提出書類

- (1) 申請書(所定の様式, <http://j-sam.org/dl/wakatefund.doc>)
- (2) 申請者の略歴
- (3) 研究業績目録
- (4) Call for paper など会議の内容を記載した書類
- (5) 講演要旨もしくは発表する研究成果の概要

ただし、(2)~(5)について、様式は自由。pdf もしくは Word のファイル形式とする。

6. 申請手続および提出時期

2017 年 1 月 1 日から **2 月 15 日** までに農業食料工学会事務局に關係書類を電子メールの添付ファイルとして提出すること。なお、メールの件名は「**2017 前期若手支援の申請(申請者の氏名)**」(英語でも可)として下さい。

7. 選考方法および採否の通知

選考は国際交流委員会が行ない、前期の採否は 2017 年 **3 月 10 日**までに農業食料

工学会事務局より申請者あてに通知する。

8. 報告書の提出

支援金を給付された者は、帰国後 30 日以内に「農業食料工学会若手研究者海外学会発表支援に関する報告書」（所定の様式）1 部に必要書類を添付して農業食料工学会事務局に提出する必要がある。

9. 学会誌への報告記事の掲載

支援金を給付された者は、農業食料工学会誌編集委員会より学会誌への報告記事の掲載を求められる場合がある。その場合には要請に応じなければならない。

10. 問い合わせ先および書類の送付先

農業食料工学会事務局

〒331-8537 埼玉県さいたま市北区日進町 1-40-2 革新工学センター内

TEL. & FAX 048-652-4119

E-mail: office@j-sam.org

国際交流委員長 酒井憲司